

## 手洗い！重要です



# 手足口病、増加中！ 家族内感染にご注意を

## 感染症発生動向速報

(令和3年第44週分・11月1日～11月7日)

令和3年11月10日  
富山県感染症情報センター  
(富山県衛生研究所内)  
(0766-56-5431 直通)

### 《インフォメーション》

#### ●手足口病

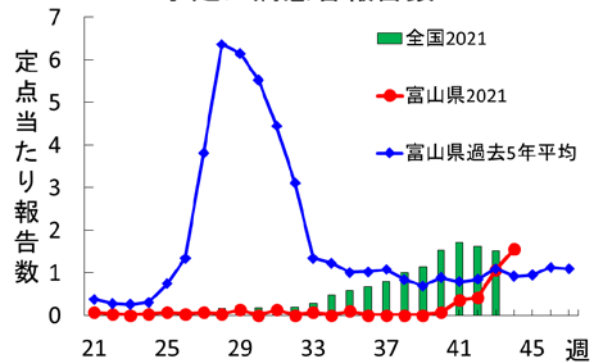
手足口病は、一般に夏季に増加し、7月下旬に流行のピークを迎える傾向があります。しかし、今年は第33週(8月16日～22日)ごろから九州地方を中心に感染者数が増加し、季節外れの流行が認められています。患者の年齢は1歳をピークに5歳以下が全体の9割以上を占めています。今週、富山県内では手足口病の報告数が定点医療機関あたり1.55人となり、第41週以降、増加傾向にあります(右図)。

手足口病は、コクサッキーウイルスやエンテロウイルスなど複数のウイルスを原因とする感染症です。手のひらや足の裏、口の中に水疱を伴った発疹を特徴とします。発熱や食欲不振、のどの痛みなどが見られますが、一般的に軽症で、発疹は3～7日で消失します。まれに髄膜炎、脳炎、急性弛緩性麻痺などの神経系合併症がみられる場合があります。急に高熱が出たり、おう吐や痙攣(けいれん)、意識が無くなったりするなどの症状が現れた際は、すぐに医療機関を受診してください。現時点で手足口病のワクチンや抗ウイルス薬はありません。

感染経路は、患者の咳やくしゃみに含まれるウイルスによる飛沫感染や、便中に排出されたウイルスが手などを介して口から入る経口感染です。**症状がなくなった後も、2～4週間は便からウイルスが検出されることがあります。**次のことに注意して感染を予防しましょう。

- おむつ交換やトイレの後、調理や食事の前には石けんと流水で手を洗う。
- 保育所・幼稚園などの集団生活では、タオルの共用を避ける。
- タオル等の消毒には、希釈した塩素系漂白剤や熱湯を用いる。

手足口病患者報告数



### 《全数報告の感染症》

二類感染症 結核 3件 (①30歳代、男性 ②40歳代、女性 ③90歳代、女性)  
五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1件 (70歳代、女性)  
侵襲性肺炎球菌感染症 1件 (第43週診断分：80歳代、男性)

### 《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患

順位	疾病名	定点あたりの数	
		今週 (増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	2.28 (↑)	1.82
2位	手足口病	1.55 (↑)	1.07
3位	ヘルパンギーナ	0.72 (↑)	0.32
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.41 (↓)	0.75
5位	突発性発しん	0.38 (↓)	0.46
6位	流行性角結膜炎	0.14 (↑)	0.00

○感染症発生動向調査報告状況（令和3年第44週 令和3年11月1日～令和3年11月7日）

分類	疾患	今週報告分（第44週）						累積報告数（令和3年第1週（1月4日）～）							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※1	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※1	計
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症								379	282	1,079	299	2,150	98	4,287
二類感染症	結核					3		3	11	6	32	16	54		119
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症									1	7	1	6		15
四類感染症	E型肝炎								3				2		5
	A型肝炎								1						1
	つつが虫病								1						1
	レジオネラ症								5	3	15	2	11		36
五類感染症	アメーバ赤痢								1				2		3
	ウイルス性肝炎								2				1		3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症					1		1			2	2	5		9
	急性脳炎										1		1		2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症										6	2	2		10
	後天性免疫不全症候群								1			2	1		4
	侵襲性インフルエンザ菌感染症										1	1	1		3
	侵襲性肺炎球菌感染症								1		3		14		18
	水痘（入院例）									1			1		2
	梅毒								1	1	5	1	27		35
	播種性クリプトコックス症												2		2
	破傷風											1			1
	定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ										5			
RSウイルス感染症									132	130	1,578	391	828		3,059
咽頭結膜熱		1		2				3	44	40	154	7	148		393
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2		8		2		12	75	39	468	92	270		944
感染性胃腸炎		13	16	11	1	25		66	748	428	593	236	1,328		3,333
水痘						1		1	1	15	29	20	59		124
手足口病				27	17	1		45	7		74	39	16		136
伝染性紅斑									1	1	9	1	19		31
突発性発しん		1		4		6		11	55	32	146	55	133		421
ヘルパンギーナ		1	1	3		16		21	33	29	89	4	54		209
流行性耳下腺炎									3	2	10	8	13		36
流行性角結膜炎		1						1	4	1					5
細菌性髄膜炎												1	2		3
無菌性髄膜炎													2		2
マイコプラズマ肺炎											2	9	1		12
感染性胃腸炎（ロタウイルス）									1						1
インフルエンザによる入院患者（※2）												1			1

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。 ※1 その他は県外、居住地非公表分です。 ※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和3年第36週（9月6日）～の集計です。